学校番号	３１４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「精選　論理国語」　（三省堂）						
副教材等	「トータルサポート新国語便覧　改訂版」　（大修館書店） 「四訂版　ＴＯＰ２５００」（いいずな書店） 「三訂版　学習のポイントが見える　よむナビ現代文必修編 2」（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を読み、文意を理解する「読解力」、自分の意見を持って考えることができる「思考力」、自分の意見や考えを言葉にして表すことができる「書く力・表現力」を育成します。
・漢字や語彙の小テストは自分の「語彙力」を育む基礎となります。満点を目指しましょう。
・現代文のワークを使用して文章の構成を把握し、日頃から読書など文章に触れることで、文章の仕組みに慣れていきましょう。
・予習、授業、復習を繰り返し、分からないところは質問しましょう。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、様々な言語活動を通じて、国語の資質や技術の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、実社会に必要な国語知識を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、目的や場に応じて論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして発展させている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期前半	・情報の階層化が進むなかで「言論の自由」の意味について考える。 ・社会的な話題について書かれた論説文やその関連資料を読み、それらの内容を基に、自分の考えを論述したり討論したりする。 ［教材］ネット上の発言の劣化について	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 ・筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。〞 ［教材］ミロのヴィーナス	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［ 書 ］：自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
一学期後半	・AIとの対比から「人間」についての理解を深める。 ・学術的な学習の基礎に関する事柄について書かれた短い論文を読み、自分の考えを論述したり発表したりする活動。 ［教材］AI時代の「人間」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b「読」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・生命とは「動的平衡」のシステムであるという考え方を理解する。 ・設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述する。 ［教材］動的平衡	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている b「書」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえながら、自分の考えを表現する。。 c：学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
二学期前半	・記号としての言語について理解する。 ・同じ事柄について異なる論点をもつ複数の文章を読み比べ、それらを比較して論じたり批評したりする。 ［教材］記号を使う動物	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b「読」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習の見通しをもって、本文の段落ごとの内容にも注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

	単元の学習内容	単元の評価規準	知(a)	思(b)	主(c)
二学期後半	・生命科学の可能性と課題について考える。 ・設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述する。 [教材]ゲノム編集とiPS細胞	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。b「書」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深め、皆にわかるように表現する。 c:学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返シート
	・さまざまな観点から生命について調べ、自分の考えを文章にまとめよう。 ・設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述する活動。 [教材]学びを広げる 生命について考える 〈資料〉iPS細胞と生命倫理 [コラム]倫理の窓から見たiPS細胞	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている b[書]自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c:学習課題に沿って、具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
三学期	・「市民社会」における権利と義務について考える。 ・社会的な話題について書かれた論説文やその関連資料を読み、それらの内容を基に、自分の考えを論述したり討論したりする。 [教材]「である」ことと「する」こと	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b「読」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　３０　　）時間

・読むこと　…　（　　４０　　）時間